

今年の手初めは

1月5日新年最初の通所日、皆さんの変わらない笑顔とともに大江作業所もスタートしました。長い休みがあけて初めての仕事ですが、午前中の作業では皆さん集中し作業に取り組まれました。午後からは余暇活動をしてすごしている利用者の皆さんと手初めを



しました。まずは半紙と長半紙を出し、好きな半紙を選んで、書きたいこと

もそれぞれに、納得のいく作品ができるまで根気よく書きました。

それらを乾かして、さて次は何をするんだろう・・・と皆さんの視線を感じる中、何やらガサゴソ棚をみる職員。

「じゃじゃーん！！」と言って出てきたのは、大きな模造紙でした。「この模造紙に、皆で書きませんか〜？」とたずねると、皆さんの目がイキイキとされているのが伝わってきました。

机に広げた模造紙に、隅々までしっかり描いて、できた作品は「なんとということでしょう！」大迫力の絵画が完成しました。

普段絵を描く際は画用紙のサイズが多いので、やはり大きな範囲に描くと気持ちも伸びやかになり、ダイナミックな作品に仕上がりますね。

完成した絵画は手初めと一緒に多目的室に飾りました。何かのコンクールなどあれば応募して、沢山の方々にみていただきたい・・・そんな大作が完成した今年の手初めでした。



月刊ながま

2026年 2月20日 135号
(福) 大江福祉会 大江作業所 発行
京都府福知山市大江町二保498番地
0773(56)1627 発責 新井 敦子

～ 雪かきで自信をつける！ ～

今年は雪がよく降りますね。いつも掃除に行っているロードパークにも沢山積もり、トイレや駐車場などの雪かきを行いました。

雪かき部隊の中には、雪かきをほめたことのない利用者の方がおられ、最初はスコップの持ち方も不慣れな様子でしたが、雪かきの進め方を伝えていくと少しずつ出来るようになってこられ、キレイに通路ができてきました。雪かきは成果が目に見えてわかることから、やりがいを感じられたようで、

そこからさらに雪かきを行い、最終的には国道の歩道からトイレの入り口に向けて通行できやすいように、1人でやり遂げられました。自信を持って取り組める作業が1つ増えたことは大変嬉しい出来事でした。

今後も、皆様が快適にロードパークを利用していただけられるよう、作業に取り組んでまいります。



ホームページ・フェイスブック **大江作業所** で検索してね

～ 出会いがある 夢が見つかる 未来が広がる ～

日頃は、大江作業所の運営にご協力いただきありがとうございます。作業所に対するご意見・ご要望・ご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。